

子供たちがうれしいのは

校長 八木 慎一

青梅市では梅雨入りした後も晴れの日が多く、曇りでも暑い日が続いています。そのおかげで1年生が植えたアサガオは、日に日に大きくなっています。

さて、今学期も後半になりましたが、子供たちは学校での学習にがんばって取り組んでいます。授業中、子供たちは集中して学習すると「わかった!」や「できた!」などの成果や成長を実感することができます。このことが、更なる学習意欲の向上につながっていきます。

学校で学習した内容をしっかりと身に付けるために、また、自ら進んで学習に取り組む姿勢を育てるためにも、家に帰ってからも学習する「家庭学習」は大切です。そこで、次の「家庭学習のポイント」を参考にして各家庭で家庭学習を工夫していただくと幸いに思います。

家庭学習のポイント

1 学習できる環境をつくる

静かに学習できる環境をつくりましょう。テレビがついている部屋では、周囲の雑音が気になってしまい、集中力や持続力が途切れてしまいます。子供が学習している間は、家の人もテレビを消して活動する時間にしましょう。

2 学習する時間を決めて守らせる

お子さんと相談して、毎日学習する時間を決めて守らせましょう。

3 見守り、褒めて、伸ばす

子供は家の人に認め、褒めてもらうことが大好きです。ときどき学習する姿を見て「がんばっているね。」と声をかけてあげれば、どんどん学習が進みます。教えなくても、黙って終わるまでそばにいて見守っているだけでも、子供には大きな励みになります。そして、学習の後「何をしたのか、どこからどこまでやったのか。」を確認してあげてください。

「子供にとって一番うれしいのは親に褒められることです。」これは先日、本校の教員向け研修会で青梅市教育委員会の先生がおっしゃった言葉です。子供たちの頑張りを認め、褒めて、子供たちの学力と自己肯定感を高めていきましょう。

※現時点での予定です。変更する場合があります。

7月の主な予定

- 1日(月) 全校朝会 社会科見学(4年)
- 2日(火) 委員会 地域安全マップ(3年)
- 3日(水) タヤケランド
- 4日(木) 避難訓練 社会科見学(3年) なかよしタイム
- 9日(火) クラブ委員会なし6時間
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) クラブ委員会なし6時間
- 17日(水) 水泳指導終 着衣泳(5年)
- 18日(木) 給食終
- 19日(金) 午前授業 終業式
- 22日(月) 夏季休業日始 個人面談①
- 23日(火) 個人面談②
- 24日(水) 個人面談③ 夏季ステップアップ①
- 25日(木) 個人面談④ 夏季ステップアップ②
- 26日(金) 個人面談⑤ 夏季ステップアップ③ アレルギー面談① 14:30~
- 29日(月) 夏季ステップアップ④ アレルギー面談② 9:00~
- 30日(火) 夏季ステップアップ⑤ アレルギー面談③ 9:00~

【7月のB時程】

3日(水) 10日(水) 17日(水)
19日(金)

※ドルフィンスクール(水泳補習)は、個人面談期間であることと、昨今の気温上昇による実施の難しさにより中止とさせていただきます。

通知表について

今年度の通知表も昨年度と同様です。通知表は毎学期ごとの内容を一枚にまとめてお渡しします。保護者の方の押印・担任への返却の必要はありませんので、受け取った通知表はご家庭で保管してください。

なお、1・2学期については個人面談・三者面談にてお子さんの様子をお話させていただきますので、文章による所見はありません。学習の評価基準につきましては、後日配布の「学年便り夏休み直前号」にてお知らせいたします。ご確認の程、よろしくお願いいたします。

体育部から

〈水分補給について、ご確認をお願いします。〉

いよいよ本格的に暑くなり、水分補給が一層大切になる季節となりました。そこで、水分補給の約束についてご確認をお願いします。普段の学校生活では、水筒の中身は水もしくはお茶とします。これは、スポーツドリンクは日常的に飲み続けると、糖分の過剰摂取による肥満や虫歯の危険性が考えられるためです。しかしながら、スポーツドリンクは効率よく水分やミネラルを補給できます。そこで、運動会、遠足、社会科見学等、校外に出たり長時間外に居続けたりする場合にはスポーツドリンクの持参を可としたいと思います。よろしくお願いいたします。

〇〇のために

〈すてきなできごと〉

ある日の休み時間、3年生の男子数名が「職員室前の廊下を掃除していいですか？」と職員室にきました。気になる場所があるということで、一生懸命掃除をしてくれとてもきれいになりました。また、別の日にも同じ3年生が「校庭のごみ拾いをしたいので、ゴミ袋をもらえませんか？」と事務室にお願いに来ている姿もありました。学校のために、みんなのために、もしかしたら自分のために行動できるってすてきですね。